

調査の概要

人口動態統計調査は、出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の「人口動態事象」について、その実態を明らかにするために、各届出書によって作成された人口動態調査票をとりまとめたものである。

届出書は、出生・死亡・婚姻・離婚については「戸籍法」により、死産については「死産の届出に関する規程」により、市町村に届け出られるものである。

調査票は市町村で作成され、保健所・都道府県を經由して厚生労働省において集計し、人口動態統計が作成される。

本概況は平成 27 年沖縄県分（諸率を算出した最終確定値）を取りまとめたものである。

（厚生労働省公表 平成 28 年 12 月 5 日）

用語の説明

- 自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
乳児死亡：生後 1 年未満の死亡
新生児死亡：生後 4 週未満の死亡
早期新生児死亡：生後 2 週未満の死亡
死産：妊娠満 12 週以後の死児の出産
周産期死亡：妊娠満 2 週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの
合計特殊出生率：15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1 人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

平成 27 年：率の算出に用いた人口「平成 27 年国勢調査 年齢・国籍不詳をあん分した人口（参考表）」 総務省統計局

| | 沖縄県 | 全国 |
|-----|-------------|---------------|
| 総数： | 1,422,412 人 | 125,319,299 人 |
| 男： | 698,276 人 | 61,022,756 人 |
| 女： | 724,136 人 | 64,296,543 人 |

平成 26 年：率の算出に用いた人口「人口推計：平成 26 年 10 月 1 日推計人口」

総務省統計局

| | 沖縄県 | 全国 |
|-----|-------------|---------------|
| 総数： | 1,411,000 人 | 125,431,000 人 |
| 男： | 692,000 人 | 61,041,000 人 |
| 女： | 720,000 人 | 64,391,000 人 |